



オリーブ通信

<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu>

2024年10月号
2024・10・5発行
第270号

☆



新しいなかまを紹介します



アカホシ ペドロソ
マリアナ (ブラジル)



バウグボグ ジャン
カルロ キノ(フィリピン)



ディクディキン アンジェリコ
ジュニア フェルナン(フィリピン)



デガモ ジョニル
ラカル(フィリピン)

中川先生のへんてこ日本語

3番乗り場から出発します

168



筆者が普段利用するJR草津駅で電車を待っていたら、「次の新快速の〇〇行は3番乗り場から出発します」とAーのアナウンスが聞こえてきた。耳慣れぬ音にすぐさま反応した。「出発?」「発車します」ではないのか。ひょっとして草津駅発の電車か?とも思ったが、そうでもない。

仕事帰りに、始発電車の多い京都駅でいくつかのホームでアナウンスを聞いてみたが、どこからも「出発します」とは聞こえてこない。

「発車」と「出発」は、どこか違いがある。ちょっと調べてみると、「発車」は、「公共交通に属する車両に対して使う」とある。「バスは定刻に発車した」次の柘植行きは、「2番乗り場から発車します」のように使う。

それに対して「出発」の方は、「人や物が目的地に向かう」ことを表すとある。「毎朝8時にうちを出発します」「支援物資を積んだ車は被災地に向けて出発した」などと使う。

公共交通であっても、定刻通りに進まない、「次の〇行きは、只今30分遅れで京都駅を出発しました」などのようになる。

すると、やはり筆者が聞いた「3番乗り場から出発します」は間違いということになる。一瞬「当駅発電車の場合には『出発』を使うのか」とも推測し、「大発見」かとも思ったが筆者の希望は脆くも戯言と化した。おそらくAー原稿を作成する際の間違いだったのだろう。

いつも思うのだが、電車は定刻に「発車」してほしいものだ。

京都外国語大学 日本語学科教授 中川良雄

30周年記念大会

2024年 9月7日(土) キラリエ草津

オリーブスピーチ大会 2024

今年のエントリーは、入門4名、初級8名、中上級2名、8カ国からの参加です。
夏休みなどでお休みする人も多い中、先生からの粘り強いプッシュで盛況となりました。
今年は、日本語を勉強し始めたばかりの方や小さな子供さんなど日本語入門者も参加してくれました。

チュブラ イリーナ
「ウクライナと日本の文化」



ガイレ スミトラ
(ネパール)「日本に来てびっくりしたこと」



ファム ティ ガン
(ベトナム)
「日本での生活」

※KIFAの大会に出場された方はそちらで紹介しています。



ヤマガワ マサコ(ブラジル)
「日本に来てびっくりしたこと」



アミラ (スーダン)
「私の日本語チャレンジ」

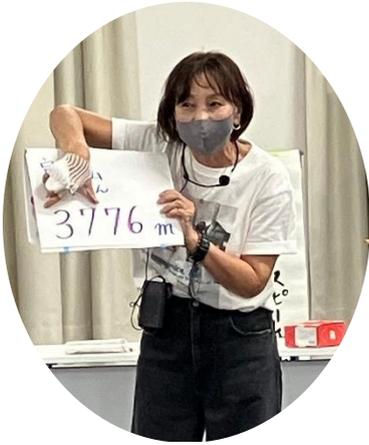


ジャナ (スーダン)
「幼稚園での楽しい毎日」

日本語のお歌がじょうずだね～

最後は恩地さんからの一人一人への講評。励みになりますね。上位入賞者はKIFAのスピーチ大会へ出場しました。



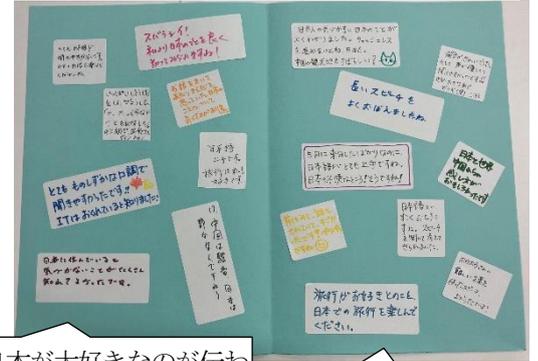


審査を待つ間は、楽しいビンゴ大会。三宅さんのユニークなビンゴクイズ♪



やっとビンゴした～あ、もう賞品が少ない…

スピーチ参加者には、スタッフの一言メッセージが一人ずつに渡されます。



日本が大好きなのが伝わってきました

さいふが見つかってよかったね

私より日本のことをよく知っていますね！

間がととてもよくて聞き取りやすかったです。

そして入賞者はKIFAのスピーチ大会へ！

第3回KIFA外国人による日本語スピーチ大会 9月29日 (日) キラリエ草津 6F



グエン・ゴック・ホア
(ベトナム)
「日本でのせいかつ」



き、緊張のトップバッター
エヴァン・ウェリアナ
(インドネシア)
「日本での生活と仕事」



ワーラー・ハーミド
(スーダン)
「日本での新しい毎日」



彭豊 (中国)
「日本に来て驚いたこと」



ラブマン・スダンダ
(インドネシア)
「積み重ねが自分を作る」



そして、初級の部で入賞した
ジョランド ラバゴ (フィリピン)
「私がここ日本に入る理由」
うれしそう！おめでとう！



ほっとした表情でオリブメンバーでの記念撮影。みなさん、おつかれさまでした～
出場者が手に抱えているのは、参加賞のお米。今年は特にうれしいね。



先月の活動(9月)

日本語教室 9月 14(M),21, (2回)
 9/7 オリーブ日本語スピーチ大会(キラリエ)
 9/28 KIFA 日本語スピーチ大会(キラリエ 6F)
 (恩地 山元 豊田)



今月の活動予定(10月)

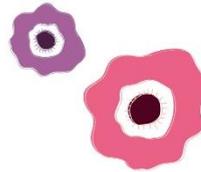
日本語教室 5(M), 19, 26 (3回)

●日本語教室の(M)は定例ミーティング



参加人数(9月)

	9/7	9/14	9/21
学習者	18人	24人	24人
スタッフ	24人	25人	28人



会員の動き (9月)

〈退会〉松宮 清志

〈入会〉なし

※7日はスピーチ大会で授業はなし

キラリエサポーター年間スケジュール

テーマ「みんなで考える地域防災 ～防災イベントパッケージをつくろう～」

ワークショップ(ラウンドテーブル)	10月23日(水)午前	12月18日(水)夜 2月14日(金)夜
市民活動交流会	1月11日(土)午後	
講演会「ひととまちの未来を作るカレッジ」	2月6日(木)夜	
ひとまちキラリ 実務講座	11月15日(金)午前	
ひとまちキラリまちづくり助成	11月30日(土)午前	プレゼンテーション 3月1日(土)成果発表会

キラリエサポーターは「市民総合交流センターで開催される事業の運営への年2回以上の参画」が求められます。今年はおと一度の参加が必要です。テーマに興味のある方、そしてお時間のある方、ぜひ参加してください。

滋賀YMCA日本語学習支援者セミナー

入門編の申込はこちらから



無料です。(先着40名) 後半のスキルアップ編の申し込みはまだ始まっていません。

- 10月19日(土) (入門編) 第2回やさしい日本語ワークショップー外国人と日本語で話そうー
 - 12月7日(土) (スキルアップ編) 第1回 日本語教育と国語教育の違いを考える
 - 1月19日(日) (スキルアップ編) 第2回 授業で使える練習問題・試験問題を作ってみよう
 - 2月15日(土) (スキルアップ編) 第3回 受講者の話す力を伸ばすには
- 会場はいずれも彦根市勤労者福祉会館 (スキルアップ編は変更の可能性あり)

祝 合格

7月7日 日本語能力試験合格者

N3 ミョー ミン ゾー(ミャンマー)
 N4 アニフ イスナエニ(インドネシア)
 エヴァン ウェリアナ(インドネシア)
 レ ティ リン (ベトナム)
 ファン ティ ガン(ベトナム)
 チュプラ イリーナ(ウクライナ)

編集後記

2度のスピーチ大会に追われた9月でした。KIFAで入賞したジョランドさんが、平日に3度もキラリエに通って担当の先生とスピーチの練習をしたというのを見て感動しました。日本語学習にも熱意が大切なんですね。勉強になりました。(フクイ)

やりなげを
 追いつく
 秋の風

ケンジさんの俳句